

茨城県龍ヶ崎市伝統芸能



地上約14m、
驚異の舞。

つ

く

ま

い

国選択県指定
無形民俗文化財

450年の歴史を守りたい

茨城県龍ヶ崎市の撞舞(つくまい)は、国選択・茨城県指定無形民俗文化財に指定され、450年以上の歴史と伝統を誇る奇祭です。しかし、当保存会の高齢化とコロナ禍の影響で、今後の継続が危がまれています。私たちは多くの方にこの迫力ある撞舞をご覧いただき、その魅力を伝えたいと思っています。そして、また何十年、何百年とこの貴重な文化を守り、引き継いでいきたいのです。

今年2023年の撞舞は、7月23日(日)午後6時頃より
龍ヶ崎市根町の「撞舞通り」で開催します

撞舞とは

舞男が雨がえるの面をかぶり、高さ14メートルの「撞柱(つくばしら)」に命綱を付けずに登り、逆立ちやおむけになったり、綱を上り下りしたりと、驚くべき技を披露します。この祭りには、雨乞いや五穀豊穡、疫病除けの意味が込められており、舞男が放つ矢を拾った人は1年間の災厄を免れ健康と安全が約束されるとされています

2023

6/3~7/22

クラウドファンディング

挑戦中!

目標金額:100万円



ご支援・応援をお願い申し上げます

ご支援いただいた方には返礼品をお贈りします

プロジェクト名「地上14m、驚異の舞 450年の伝統「撞舞(つくまい)」を守りたい!」

←二次元コードからもアクセスできます

問い合わせ先

龍ヶ崎市撞舞保存会

事務局:0297-60-1536